

モバイルバッテリーなど電池類の 出し方にご注意ください

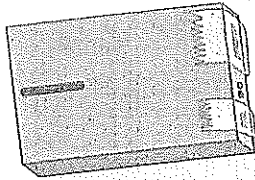


近年、全国的にモバイルバッテリーなどの「電池類」が「焼却ごみ」や「不燃ごみ」に混入していたことが原因と考えられる火災が発生しており、本市においてもごみ処理施設やごみ収集車において、出火が発生しています。「電池類」の出し方をよく確認しましょう！

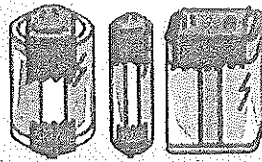
「電池類」の出し方のポイント

①電極等にテープを貼り絶縁してください

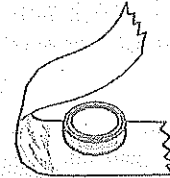
モバイルバッテリーなどはイラストのように電極部分にビニールテープやセロハンテープを貼ります。乾電池やボタン電池、コイン電池などもプラス極とマイナス極にテープを貼ってください。



■モバイルバッテリーなどは金属端子部分にテープを貼る。

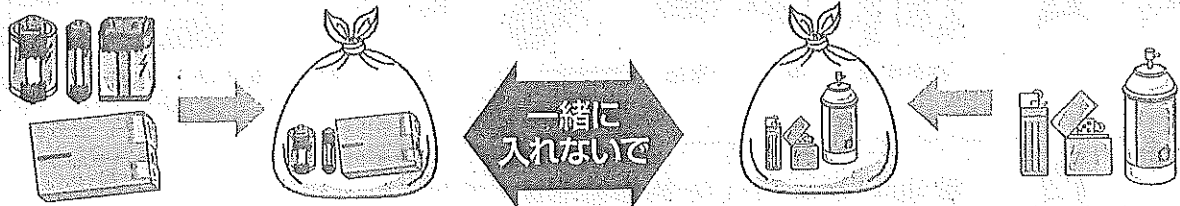


■乾電池は+極と-極に貼る。



■ボタン電池は全体をテープで覆う。

②危険ごみの日に、「電池類」と「その他危険ごみ」を別々の袋で出してください(袋は透明か半透明の中身が見えるポリ袋を使用してください。)

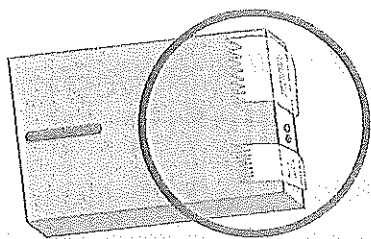


※電池類は「電池類」だけを袋に入れてください。

※ライターやスプレー缶は「その他危険ごみ」です。
※ライターやスプレー缶を「不燃ごみ」には入れないでください。

モバイルバッテリーの出し方にご注意を!

モバイルバッテリーは外出先でも充電ができ、便利なものですが、捨て方を間違えると発火し、火災に繋がる可能性があります。モバイルバッテリーの出し方をよく確認しましょう!



金属端子部分にテープを貼る



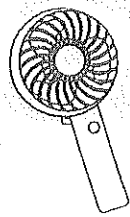
危険ごみの日に袋に入れて出す



膨張していても出せます!

電池の取り外せない小型家電の出し方

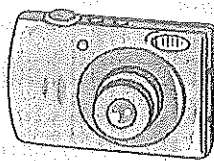
ハンディファン、電動歯ブラシ、デジタルカメラ、スマートフォンなどの使用済みの小型家電は小型家電回収ボックスへお出しください。



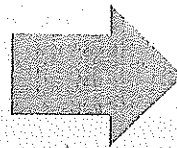
ハンディファン



電動歯ブラシ



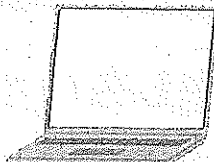
デジタルカメラ



スマートフォン



電動シェーバー



パソコン など

※個人情報を含むデータはご自身で消去してください。

設置場所など、詳しくはこちら！



回収対象

小型家電で回収ボックスの投入口に入るもの
(幅50cm×高さ15cm×奥行30cm未満)

回収場所

- ・市役所本庁舎1階正面玄関入口
- ・各地区市民センター
- ・環境学習センター
- ・各図書館

電池類に関するよくあるお問い合わせ



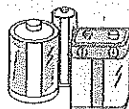
Q

ごみステーションに出せる電池の種類は？

下記イラストの6種類の電池を絶縁した上で出すことができます



A



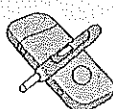
■乾電池



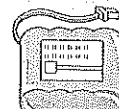
■コイン電池



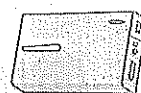
■電子たばこ
加熱式たばこ



■ボタン電池



■小型二次電池
(充電式電池)



■モバイル
バッテリー



Q

電池は「液漏れ」したのもも出せますか？



A

「液漏れ」していてもごみステーションに出せます。
その際も必ず電極等にテープを貼って絶縁してください。



Q

ガムテープでも絶縁できますか？



A

ガムテープやマスキングテープなど、紙や布でできたテープでは絶縁されませんので、使用しないでください。